

留学生だより

ジェレミー・マルケヴィチさん



── ▲神秘的なグロス・モーン国立公園 (世界遺産

カナダへ旅行した日本の人から、実際に訪れた場所を聞くといつも驚いてしまいます。バンクーバーやトロント、モントリオールなどのお馴染みの都市のみならず私自身マイナーだと思っている場所にも訪れたことがあるというのです。

オンタリオ州のサンダーベイに住んでいたという私の隣人をはじめ、オーク ビルに訪れた人、近所のカツ丼屋のご主人にいたっては、コリングウッドに行っ たことがあるそうで、オンタリオ州の小さな都市や町に、海外から訪れる人がい るとは思ってもいなかったので本当に素晴らしいことだと思います。

一方でカナダには日本人があまり訪れることがない場所があります。都市部から離れた、あるのは川や小道ばかりで線路や舗装された道もない場所です。電車や車ではなく、カヌーや徒歩でしか行けない場所で、広大な森や荒野、ツンドラや山々が手つかずのまま広がっているのです。

カナダは、自然と共存してきた国と言われます。未開の大自然に対して友愛 の情を抱く国です。私たちカナダ人を象徴するものを挙げるとするなら楓の葉、



▲グレーシャー国立公園

ビーバー、ヘラジカ、そして熊ではないでしょうか?カナダのシンボルは文明よりむしろ大地に根ざしたもので、カナダの心髄は、まさにこのような自然の中にあるのです。

カナダには、このような自然が残る場所が多くあり、幸運なことに私は何度か訪れたことがありますので、ここで少しだけお伝えしようと思います。

ほとんどの場所が都市からあまり離れておらず、迷路のように張り巡らされたハイキングコースや絶壁で有名なブルース・ペニンシュラ国立公園には、車ならトロントから数時間で行くことができます。アルゴンキン州立公園は、歴史的にも最も典型的なカナダらしい自然が残る公園で、首都オタワのすぐ近くにあります。

しかし、カナダの比類なき美しさを見たい人に私のお勧めを一つ挙げるなら、日本の皆さんにもお馴染みのカナディアンロッキーです。私自身カナディアンロッキーの強烈な印象を忘れることができず、カナダのどこに行っても、バンフやジャスパー、そしてグレーシャー国立公園をつい思い出してしまいます。

私が山で経験したことを日本の皆さんにお話しすると、ちょっとしたことでも大変興味をもって聞いてくれます。カナディアンロッキーに程近いバンクーバーを訪れた人からも、山での体験談を耳にすることはほとんどありません。

しかし、これが一番の問題だと思います。カナダの原始的な自然に触れることは、日本の皆さんにとっても特別な経験になるはずです。実際には日本に限らず、世界でも稀有なものだと思いますし、今後ますます貴重なものとなるでしょう。ありのままの自然に対峙してこそ、得ることができる感覚なのです。

利便性を重視し、キャンプ場には街灯があり、ハイキングコースはプラスチック製の丸太で舗装され、森の中でも鳥のさえずりよりも車の音が聞こえるような日本の環境では、このような経験を得ることは難しいと思います。

だからこそカナダを訪れる人には、ぜひともハイキングや、カヌー、田舎でのキャンプを体験していただきたいのです。たとえ休日の数日間であっても安定した生活や日常から離れて、カナダの自然の美しさだけではなく、神秘的な部分にもぜひ触れていただきたいと思います。



▲世界一美しい湖と言われるモレーン湖 (バンフ国立公園内)

ジェレミー・マルケヴィチさん 九州大学大学院に在籍



事務局から

|会|員|募|集

福岡カナダ協会では会員を募集しています。お知り合いに、カナダにご興味のある方、 カナダへの留学・滞在経験者の方、福岡在住のカナダ人の方がいらっしゃいましたら ご紹介ください。

メイプル通信 NEWSLETTER

福岡カナダ協会広報誌
Fukuoka
Canada
Society

Vol.46





▲カナダ大使館の皆さんと



▲歓談の様子



▲西南学院大学ハンドベルクワイアの演奏



▲サンタクロースと子どもたち

福岡カナダ協会クリスマスパーティー2018が開催されました 2018.12.11 ホテルオークラ福岡

福岡力ナダ協会クリスマスパーティー2018

2018年を締めくくるイベントとして、12月11日、ホテル オークラ福岡にて福岡カナダ協会クリスマスパーティーを 開催しました。

当日は、会員の皆さま及びご家族、ご友人の方、総勢139名 が集い、一足早いクリスマスの夜を楽しみました。

パーティーは貫会長のご挨拶で幕を開け、鎌田在福岡カ ナダ名誉領事のご挨拶に続き、在日カナダ大使館のアリフ・ ケシャニ公使より乾杯のご発声をいただきました。

カナダビールでの乾杯の後は、カナダの食材をふんだん に使用したお料理をカナダワインと共に楽しみながら、



▲貫会長 ご挨拶





▲鎌田名誉領事 ご挨拶





▲ジェレミー・マルケヴィチさん スピーチ



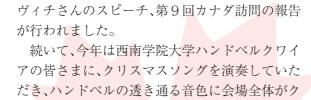
参加者同士の親睦を深めていただきました。

また、カナダからの留学生ジェレミー・マルケ



▲サンタからプレゼントを手渡し

いただきました。抽選会や子どもたちへのプレゼ ント、会員の方へのお土産として使用いたしまし た。この場をお借りし厚く御礼申し上げます。



その後、サンタクロースが子どもたちにプレゼ ントを持って登場すると、子どもたちは一人ひと りサンタさんからプレゼントをもらい、大喜びの 様子でした。

リスマスの雰囲気に包まれました。

最後は恒例のプレゼント抽選会が行われ、57名 の方に豪華なプレゼントが当選いたしました。当 選された皆さま、おめでとうございました!



▲カナダ訪問団報告



第9回カナダ訪問団

10月9日~10月16日、福岡カナダ協会貫会長を団長とした総勢31名で、カナダ第2の都市・モントリ オールと世界遺産ケベック・シティを抱えるカナダ東部ケベック州を訪問しました。ケベック州への 訪問は、2010年の第6回訪問団以来です。

まず、モントリオールでは、ケベック州立の電力会社ハイドロ・ケベック社を訪問し、豊富な水力資 源を活かした水素製造や蓄電技術などに関する意見交換を行った他、ケベック州政府からはモントリ オールに集積するAI産業などの説明があり、福岡とモントリオールの経済・技術交流の可能性を探 ることができました。

また、モントリオール日本商工会堀井会長の呼び掛けによりお集まりいただきました在留邦人の皆 さまとの交流会では、カナダで活躍される方々との活発な交流を行うことができました。当日は、昨年 6月にオタワ本省に帰国された、当協会ともご縁の深いアンドレア・クレメンツ元在福岡カナダ領事も オタワから駆け付けていただいた他、前日に在モントリオール日本国総領事館に着任されたばかりの 伊澤総領事にもご参加いただきました。



▲モントリオール市庁舎前



▲ノートルダム大聖堂(モントリオール)



▲アンドレア・クレメンツ カナダ連邦政府部長

行程後半のケベック・シティでは、ケベック州政府を表敬訪問し、州政府のご担当者から州の経済事 情や交通電化計画などについてご説明頂き、質疑応答及び活発な意見交換を行いました。

また観光の目玉として訪れたロレンシャン高原のトレンブラン山では、山頂に近づくにつれ霧が濃 くなり、残念ながら山頂からの壮大な景色を楽しむことはかないませんでしたが、モントリオールか らケベック・シティへの移動の際には、車窓からではありますがメイプル街道の世界一と称される紅

葉を堪能することができました。



▲交流会での記念撮影 (モントリオール)

今回も、訪問団の皆さまのご協力のもと、 当初の予定通りにカナダ訪問を実施する ことができました。ご協力いただきました 全ての関係者の皆さまに感謝申し上げま す。2年後もカナダ訪問を実施する予定で すので、多くの皆さまのご参加をお待ちし ております。



▲ケベック州政府との意見交換



▲トレンブラン山の紅葉(ロープウェイから)